

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市小倉北区西港町3番14号

団体名 株式会社樹

代表者 桐原豊樹

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)	いつき
団体名	株式会社樹
(ふりがな)	きはら とよき
代表者氏名	桐原豊樹
所在地	市内事業所 北九州市小倉北区 西港町3番14号
	主たる事業所
事業概要	製麺事業及び飲食店経営
企業・NPO法人等の別	企業
業種（企業のみ）	宿泊業、飲食サービス業
従業員数（企業のみ）	21～50人
ホームページの有無	有
ホームページURL	https://itsuki-inc.com































連絡先

担当部署	営業管理本部
担当者	角和也
電話番号	090-2580-7801
メールアドレス	sumi@itsuki-inc.com

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況(チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット	具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDG未来都市計画」の指標や取組		
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)		 7.2	 9.4	 13.3	自社工場で製造した麺をはじめとする食品を自社にて経営店舗に配送。 この配送頻度を週3便から週2便に減らしCO2排出量の削減に寄与する	ゴール ゴール13 ターゲット 13.3	指標 経済(2)④ 具体的な取組
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R(リデュース、リユース、リサイクル)を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)		 9.4	 12.3、12.5	 13.3	自家製冷凍餃子の「皮」を製造後、型抜き後に余った部分を再利用し本社に隣接している「餃子の無人販売所」にて格安で餃子の皮として販売を行っている。	ゴール ゴール12 ターゲット 12.3	指標 具体的な取組 環境(2)ウ
3	事業に伴う調達(原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等)について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 { サプライチェーン管理 }		 10.2	 12.2	 13.3	製麺の際に使用する小麦粉「吟麦」の製粉過程で除外する「ふすま」(小麦の外皮)を捨てずに家庭の飼料として利用し食品ロスを減少させている。 本社工場で使用している野菜は、ギリギリまで可食部を使用し余った非可食部は出汁を取る際に使用している。	ゴール ゴール12 ターゲット 12.2	指標 具体的な取組 環境(2)ウ
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)		 8.2	 9.5	 12.5	商品の安全性を担保しながら、品質の向上を図る為に「全粒粉」を使用した麺を製造し経営している店舗にて消費する体制を整えている。 (消費者に健康志向を、そしてさらなる麺の品質向上の為に使用している)	ゴール ゴール8 ターゲット 8.3	指標 経済(2)① 具体的な取組
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)		 7.2	 9.4	 13.3	お客様はもちろんのこと、未来を担う子供たちの為に条件付きではあるが、お子様ラーメンを10円にて経営店舗で提供している。 (子供の貧困問題に対する社会課題の解決に向けて企業として向き合っている)	ゴール ゴール1 ターゲット 1.2	指標 社会(4)① 具体的な取組
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 { 労働環境整備 }		 3.4	 5.5	 8.8	本社機能はもちろんのこと、飲食店での現場で働く社員にもテレワーク勤務を推奨するべく、各店舗責任者にノートPCを貸与できるよう事業整備中である。 また、長時間労働を是正するべく店舗の営業時間の見直しも行っており、一部店舗で営業時間を8時間限定にしている(11:00~16:00 17:00~21:00)	ゴール ゴール5 ターゲット 5.b	指標 具体的な取組 経済(3)イ
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ジェンダー平等 }		 5.5	 8.5、8.8	 10.2	「北九州イクボス問題」の参加をきっかけに、ジェンダー平等の意識付けを定期的な社内研修や周知徹底を行っていく。 また、女性管理職の比率を2025年までに50%に引き上げる計画である。	ゴール ゴール5 ターゲット 5.5	指標 社会(1)③ 具体的な取組
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ハラスメント防止 }		 5.1、5.4	 8.8		「北九州イクボス問題」の参加をきっかけに、育休制度等の奨励・周知・理解を図り、定期的な社内研修や周知徹底を行っていく。	ゴール ゴール8 ターゲット 8.5	指標 社会(4)① 具体的な取組
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)		 3.4	 8.8		年に1度の健康診断を企業としてきちんと行っている。	ゴール ゴール3 ターゲット 3.d	指標 社会(3)① 具体的な取組
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)		 4.4	 8.2、8.6	 17.17	2023年度卒予定の学生に対して、対面・非対面を含めたインターンシップを導入する予定である(1日店長体験インターンシップ)。 これにより社内外にわたる人材育成の一翼を担いたいと考えている。	ゴール ゴール8 ターゲット 8.6	指標 経済(2)③ 具体的な取組
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)		 16.1、16.3、16.5			反社会勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止に努め各種法令を遵守する	ゴール ゴール16 ターゲット 16.5	指標 社会(2)③ 具体的な取組
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV(※)などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)		 11.b	 12.6	 13.1	SDGs推進部門を社内を設置し、SDGsに関する新事業の検討や、社員1人ひとりのSDGsに対する理解を深めながら広報物の配布なども行う。 (社内体制として、既設している働き方改革推進課を吸収する形で新設部門を設置) 2030年までにCSVを適切に推進した新規ビジネスの創出を検討している。	ゴール ゴール12 ターゲット 12.b	指標 経済(4)① 具体的な取組

※CSV(Creating Shared Value: 共通価値の創造)
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス(経済的価値)を創出すること。

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和3年12月24日

団体名 株式会社 樹

私たちは、SDGs の内容を理解し、SDGs の達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs 達成に向けた取組方針等

弊社は、2030年のSDGs達成年に「食を通して元気と笑顔が溢れる地域社会の実現する」を目指している。その中で弊社がどのように貢献出来るのかを考え、社員一丸となってSDGsの取組みを推進していきます。

◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs 達成に向けた重点的な取組	指標 (KPI) ・ 目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済	○	多様な働き方を導入するためにテレワーク勤務に重点的に取組む	指標 (KPI)	テレワーク勤務日数	指標
社会			目標値		具体的な取組
環境			2023年 (その他の場合) ()年	2021年 0日/週 2023年 2日/週	
経済		ジェンダー平等の観点から、さらなる女性管理職の登用に取組む	指標 (KPI)	女性管理職比率	指標
社会	○		目標値		社会 (1) ③
環境			2030年 (その他の場合) ()年	2021年 25.7% 2025年 50%	具体的な取組
経済		製造工場における再生可能エネルギーの導入 (本社事務所も含む)	指標 (KPI)	再生可能エネルギー導入量	指標
社会			目標値		環境 (1) ①
環境	○		2030年 (その他の場合) ()年	2021年→0% 2023年→20%	具体的な取組

記載について

- 「SDGs 達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- 必ず全ての分野 (経済・社会・環境) の達成を宣言してください。
(1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません)
- 指標 (KPI) は、原則として数値目標を記載してください。

地域課題への取組み

団 体 名 株式会社樹

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
7 北九州イクボス同盟	女性管理職の積極的な登用及び ワーク・ライフバランスを実現する為の テレワーク勤務の実現

記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。